

普及センター

だより



「ニンジン」のはなし

日本で食される「ニンジン」は、中央アジア原産のアフガンニンジンと、トルコ系ニンジンの交雑種である欧洲ニンジンでありますといわれています。

これらは、セリ科（ミツバ、パセリなど）に属し、漢方薬の高麗ニンジンなどとは、全く別の分類となります。山武郡におけるニンジン栽培は、全国的にも屈指の産地で600haの栽培を誇っています。

豊富なβカロチン

子供達にとって、苦手な野菜の常連であるニンジンは、βカロチン（ビタミンA）を豊富に含んでいます。

これが不足すると、骨・歯の発育の悪影響を与え、夜盲症になりやすくなると言われています。

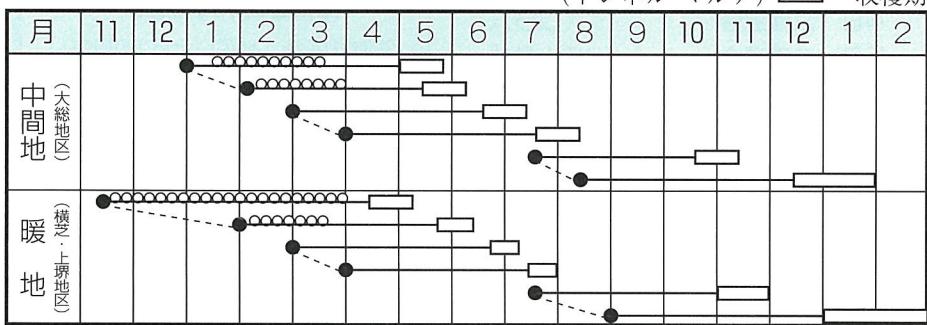
ニンジンを作ろう

千葉県山武郡の気象条件から考えて、ニンジンの播種適期は「夏播・秋冬獲り」となります。

尼型野菜」であり、一定の大きさ。

春夏ニンジンは、発芽～初期成育時に保溫（トンネル・マルチ）が必要になりますが、霜害

ニンジンの栽培歴



などの気象変動に強く、病虫害も少ないため、春夏野菜の期待品目として注目されています。

普及センターでは、農家の営利栽培から、一般家庭菜園まで、多くの資料を取りそろえて指導を行っていますので、お気軽にご相談ください。

※問い合わせは、山武農業改良

普及センター（0475-54-0227）へ。

文芸

俳句

墨絵にも一句したたむ秋日和

浅野 茂子

初鴨の日々に数の増へにけり

伊藤 敬子

椎の実のころげ坂の一番町

岡田 雅美

新涼や机上に源平盛衰期

向後 寛

砂浜に人の影おく名残月

勝又 和徳

秋風や河津七滝しぶき散る

藤代 ゆう

病む恋を開け放したる良夜かな

鈴木 繁子

佳き知らせ届きし庭や菊薰る

土屋 栗水

竹の秀に連なり揺るるからす瓜

渡部 和秋

四十餘の賞を得たるや柿たわわ

選者 鈴木 草庵

短歌

大振りの鰹三本下げて来し亡父を

秋葉 悅子

語りつつ食べるは美味しと言ふ姉

思へり炎暑の中に

宇井 ちい

よ我が手によりて食進みゆく

池田 春江

黄に染みし紅葉は宙を回りつづり

ズムを持ちて落ちてゆくなり

枯草の色に変りしバッタ追ふ孫は手に持つおやつも捨てて

佐瀬 初音

騒げるはテレビばかりと気が付きてスイッチ切れば夜は妖しき

永藤 滋

敬老会に友と連れだらいそいそと歩いて行ける我の幸せ

石井 ユク

野の草の伸びに伸びたる山の烟泡立草は黄にもえ咲けり

掛川 友代

落花生野積みにしたる畑に降りきじ鳴ひたに落ち実を漁る

鈴木 やす

いつのまに昇りてゐしか臥し床より十六夜の月あかず眺めつ

鈴木 信一

洪水のあとを枯れゆく葦の群今年の中州はや冬めけり

萩原 信一

五ヶ月余咲きつぎくれしボーチュラカを一気に抜けりチューリップ植ゑむと

向後 房

平安の御代が造りまゐらせし十一面觀音の面の華やぎ

選者 斎藤つね子

